



**AXA グループ、第3回「CR Week」を開催
～日本では13のCRアクションにのべ2,712名の社員が参加～**

世界の社員が、リスク啓発をテーマにCR活動に取り組んだ1週間

AXA(本社:仏パリ)は6月8日(土)～16日(日)、世界57カ国のグループ企業がコーポレート・レスポンシビリティ(CR:企業の社会的責任)に取り組む、世界同時イベント「CR Week(コーポレート・レスポンシビリティ・ウィーク)」を開催しました。このイベントは、CRがビジネスの一部であるということを確認し、社員のコミットメントを促進することを目的として、2011年から実施しているものです。3回目となる今年は、世界の社員が、保険会社の本業にリンクした「リスク啓発」に焦点をあてて、CR活動に取り組みました。

アクサ生命では、CR Week 期間中、13のCRアクションを実施し、のべ2,712名の社員が参加しました。主なアクションは以下の通りです。

- 「アクサブレイブカップ」(第12回アクサ ブラインドサッカー日本選手権 B1(全盲クラス)大会):アクサ生命、アクサ損害保険、アクサダイレクト生命の社員が協働して、大会運営や弱視リスク啓発ブース等のブース運営をサポート。
- 「リスク啓発」活動:「ひとり親向けライフプランセミナー」、「糖尿病啓発セミナー」、生活習慣病予防を啓発する「ワンコイン健診」など。
- 「ブラックファストチャリティ」:社内で朝食を販売し、収益金を聳学校に寄付。
- 「ディサビリティインクルージョンプログラム」:ダイバーシティ推進室による障害を理解するためのセミナー。

また、6月13日には、各国が選出したNGOの行うリスク軽減や啓発のプロジェクトに寄付金を拠出することを目的として、AXAグループは世界同時ウォークイベント「グローバル・チャレンジ」を実施しました。グループ全体でこのイベントに45,904名の社員が参加し、歩行や自転車走行、「リスクの軽減・啓発」をテーマとしたボランティア活動に取り組みました。この活動によりAXAグループ全体では、40以上のリスク軽減・啓発プロジェクトに総額210,000ユーロ(約2,680万円)の寄付金を拠出します。

アクサ生命では、日本全国の社員のべ1,612名が歩行(または走行)するとともに、社員ボランティアが「リスク啓発」活動に参加しました。アクサ生命は、期間中の全アクションを通じて募った総額約135万円のうち約75万円を、日本ユネスコ協会連盟の「減災教育プログラム」に寄付します。

AXAは本業のビジネスにCRの視点を組み込み、企業文化の一部として浸透させていくことによって、地域社会、お客さま、社員、株主、環境、サプライヤーといった主要なステークホルダーに対して責任ある企業としての役割を果たすことを目指しています。今後も、こうしたイベントを通じて社員の一人ひとりがCRのアンバサダー(大使)となり、持続可能な社会の構築に貢献していきます。

アクサ生命について

アクサ生命はAXAのメンバーカンパニーとして1994年に設立されました。AXAが世界で培ってきた知識と経験を活かし、200万の個人、2,200の企業・団体のお客さまに、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品を、多様な販売チャネルを通じてお届けしています。2012年度には、2,466億円の保険金や年金、給付金をお支払いしています。

AXAについて

AXAは世界57ヶ国で16万人の従業員を擁し、1億200万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく2012年度通期の売上は901億ユーロ、アンダーライティング・アーニングス(基本利益)は43億ユーロ、2012年12月31日時点における運用資産総額は1兆1,160億ユーロにのびます。AXAはユーロネクスト・パリのコンパートメントAに上場しており、AXAの米国預託株式はOTC QXプラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)やFTSE4GOODなどの国際的な主要SRIインデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。詳細はwww.axa.comをご参照ください。

～本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします～
アクサ生命保険株式会社 広報部
電話:03-6737-7140 FAX:03-6737-5964
<http://www.axa.co.jp/life>



「CR Week2013」実施レポート 13のアクションに、のべ2,712人の社員が参加！

AXAグループの世界同時イベント「CR Week」を6月8日～16日に実施。3回目となる今年は、13のCRアクションに、のべ2,712名の社員が参加。献血やブレイクファストチャリティなど恒例のイベントに加えて、「アクサプレイブカップ」、「ワンコイン健診」、「リスク軽減・啓発」などをテーマとした新たな試みを取り入れました。

＜ワンコイン健診＞

ワンコイン(500円)で血糖値や骨密度を手軽に測れる「ワンコイン健診」に87名の社員が参加。生活習慣を見直す契機に。今後もケアプロ(株)のワンコイン健診の全国展開を支援します。



＜第12回アクサ ブラインドサッカー日本選手権「アクサプレイブカップ」＞

アクサ生命、アクサ損害保険、アクサダイレクト生命が連携し、大会初のメインサポーターとなって実現した「アクサプレイブカップ」。元サッカー日本代表の名波浩氏が大会アンバサダーを務めるなどの話題性もあり、2日間で1,771人が来場。45名の社員ボランティアが運営をサポート。



＜一人親支援ライフプランセミナー＞

認定NPO法人フローレンスと連携し、ひとり親の方に、社員ボランティア(フィナンシャルプランアドバイザー)がライフプランセミナーを開催。



＜糖尿病セミナー＞

専門家を講師とした糖尿病への理解を深めるセミナーに26名の社員が参加。



＜DIP(障害を理解する講座)＞

障害のある社員が講師を務める参加者体験型のプログラムに21名が参加。



＜パパママランチ＞

働くパパやママ・プレママが集う、ランチ交流会。



＜献血＞

誰かの役に立つことを願って、165名の社員が参加。



＜「働き方革命」セミナー＞

認定NPO法人フローレンスが実践の中から築いた働き方革命の具体例を紹介するセミナー。27名の社員が参加。今までの働き方を見直す好機に。



＜グローバル チャレンジ＞

社員参加型の世界同時グローバルウォークイベント。梅雨空にも負けず、1,612名の社員が歩行、走行するとともに「リスク啓発活動」のボランティアに参加。AXAグループからの拠出金を、日本ユネスコ協会連盟の減災教育プログラムに寄付。



＜外部委託管理セミナー＞

外部委託先の管理・監督のあり方について学ぶセミナーに150名が参加。



＜ブレイクファストチャリティ＞

毎年恒例となったブレイクファストチャリティ。白金本社では社長、副社長を筆頭にエグゼクティブメンバーがボランティアスタッフに！430食が2時間で完売。CR Weekを皮切りに、7月末まで全国各地の営業店で開催される。



(写真右:代表執行役社長兼CEOジャン=ルイ・ローラン・ジョシ)